

臨床研究へのご協力のお願い

研究課題名：「医療用弾性ストッキングによる圧迫創傷予防への取り組みと現状」

医療の高度化に伴い様々な医療関連機器が使用させるようになり、医療関連機器に関連した圧迫創傷が発生するようになりました。長崎医療センターにおいては、医療関連機器圧迫創傷の中で弾性ストッキングによる発生が多く、予防対策を行っていますが医療用弾性ストッキングによる圧迫創傷が減少しない現状があります。そこで、今回、2015年1月～2016年12月の間に長崎医療センターにおいて医療用弾性ストッキングで発生した圧迫創傷について、浮腫の有無や栄養状態など後ろ向きに集計を行います。発生の要因を把握することで、今後の予防策に役立てることを目指しています。その集計結果は、日本医療マネジメント学会第16回九州・山口連合大会にて発表を行う予定にしています。

本研究は日常診療で得られた臨床データを集計する研究であり、これにより患者さんに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究に扱う情報は個人が特定されない形で、厳重に扱います。

皆さんの貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。

本研究に関する研究計画書および研究の方法に関する資料を入手又は閲覧されたい方、もしくはご自身のデータを研究に使わないでほしいと希望されている方は、下記の連絡先までご連絡ください。

連絡先：〒856-8562 長崎県大村市久原2丁目1001-1

国立病院機構長崎医療センター 看護部

職名 副看護師長 氏名 中村裕紀子

☎ 0957-52-3121 (代表)

作成日：2017年9月20日